

令和 年 月 日

明石市 財産区管理者
明石市長 様

申請人 住 所

氏 名

(TEL : - -)

実印

代理人 住 所

氏 名

(TEL : - -)

印

財 産 区 有 土 地 境 界 確 認 協 定 申 請 書

明石市 財産区有地と下記土地との境界確認協定をしたいので申請します。

記

1. 申 請 地

明石市_____

2. 明石市 財産区有地

明石市_____

3. 添 付 書 類 (1) 土地境界確認協定書 (2 部)

(2) 登記事項証明書

(3) 字限図・国土調査図等

(4) 法務局備付地積測量図

(5) 付近見取り図

(6) 現況実測平面図・断面図

(7) 現況写真 (遠景・近景及び全景で確認できるもの。)

(8) 委任状

(9) 印鑑証明書 (発行後 3 ヶ月までの原本に限る。)

(10) その他 (隣接土地所有者等の同意書等)

※参考 財産区有土地境界協定申請について

- 1 申請人の住所等が申請地登記簿記載内容と相違する場合は、新旧のつながりが確認できる書類を添付してください。
- 2 相続人による申請は、相続人全員で申請してください。また、相続関係図及び相続を証する書面を添付してください。
- 3 土地境界確認協定書は、現況実測平面及び断面図に**協定文言**を記載したものとします。
- 4 土地境界確認協定書の提出は、立会により境界線が確定した後に実印を押印の上、2部提出してください。なお、断面図等が別図となる場合は割印が必要です。
- 5 断面は、すべての折点が必要です。
- 6 字限図及び国土調査図には、申請場所及び財産区有地の表示をしてください。また、複数枚になる場合は、合成図を作成してください。
- 7 書類審査完了後、地元財産区管理委員及び市担当職員による現地立会を行います。日程調整に若干時間を要することがあります。
- 8 現地立会時、実測平面・断面図等の参考図面を出席人数分用意してください。
- 9 境界協定完了後に境界杭等を設置して下さい。コンクリート杭・プレートは市で用意することも可能ですので、ご協議ください。
- 10 境界杭等の設置後の写真を提出してください。

《協定文言例》

協 定 書

明石市〇〇町〇〇×××番××と明石市〇〇町〇〇△△△番△△との境界については、本図平面図及び断面図の朱線のとおり協定します。

令和〇〇年（〇〇〇〇年）〇〇月〇〇日

明石市中崎1丁目5番1号

明石市〇〇村財産区管理者

明石市長 〇〇 〇〇

明石市〇〇町〇〇△△△番地

〇〇 〇〇 ←申請人

なお境界協定の証として本書2通を作成し双方記名押印の上、各自1通を保有する。